

AWS ビルダーID作成手順(事前準備)

はじめに

始めてラボ(実習)を用いるAWS認定トレーニングコースを受講する際は、**AWSビルダーIDを作成**して、**AWS Builder Labs** (AWS社が提供するハンズオン実習環境)を利用できるようにしておく必要があります。

※「AWS Cloud Practitioner Essentials」のみ受講済みの方も、事前準備は必要です(ラボが無いコースのため)。

※NECマネジメントパートナーもしくは他社のAWS認定トレーニングコースを受講している方で「AWS Cloud Practitioner Essentials」以外のコースを受講済みの方は、事前準備の必要はありません(既に準備は終わっています)。

従来の、AmazonアカウントとAWS Builder Labsの連携によるサインインの方もビルダーIDでのサインインを追加することができます。

詳細はP14を参照してください。

AWS ビルダーIDとは

AWS のツールやサービスを利用する際に、共通のサインアッププロセスが **AWSビルダーID**によって提供されています。

AWS認定トレーニングコースでは「**AWS Builder Labs**」によりラボ環境を提供しており、ラボへのサインインは「AWS ビルダーID」を推奨しているため、**事前の設定が必要です。**

またこの「AWS Builder Labs」では、受講するコースの**電子テキストの提供**もされています。

用意するもの

◆ Webブラウザ

- 最新のWebブラウザをご用意ください。Chromeを推奨しています。

◆ 申込時のメールアドレス※

- AWSビルダーIDは、受講生のメールアドレスを識別IDとして登録します。
- 受講いただくコースには、事前に弊社にて申し込み時メールアドレスを登録して、そのコースの受講者か否かを識別します。

※お申し込み方法によっては、NECマネジメントパートナーに受講生のメールアドレスが通知されていない場合があります(受講者様会社の研修窓口経由など)。

この時、コースに申し込み時メールアドレスを登録できないため、受講当日に会場(Zoomなど)で個別にお聞きします。お手数ですが、指示に従ってメールアドレスを講師にご連絡ください。
この場合でも事前準備は必要です。

AWS ビルダーID作成手順 (研修当日までに実施)

AWS ビルダーID作成手順

1.以下のAWS Skill Builderサイトにアクセスします。

<https://www.aws.training/>

2. **アカウントの作成** をクリックします。



AWS ビルダーID作成手順

3. 「AWSビルダーID」メニューの**作成するまたはサインインする**をクリックします。



AWS ビルダーID作成手順

4. 申込時のメールアドレスを入力して **次へ** をクリックします。

AWS ビルダー ID の作成

AWS Builder ID は、ビルダー用の新しい個人プロフィールです。 [詳細はこちら](#)

- ✓ 無料で使用を開始する
- ✓ 既存の AWS アカウントを補完する
- ✓ オプションの MFA でログインを保護する

E メールアドレス
個人の E メールアドレスを使用することをお勧めします。

XXXXXXXX@XXXXXXXX.XXXX

次へ

OR

すでに AWS Builder ID をお持ちですか? サインイン

AWS ビルダーID作成手順

5.しばらくすると名前を入力画面になるので、名前を入力して**次へ**をクリックします。

AWS Builder ID の作成

AWS Builder ID は、ビルダー向けの新しい個人プロフィールです。詳細はこちら

- ✓ 無料で開始
- ✓ 既存の AWS アカウントを補完
- ✓ オプションの MFA でログインの安全性が向上

メールアドレス
個人用のメールアドレスを利用することをお勧めします。

xxxxxxxxx@xxxxxxxx.xxx

名前
これは、AWS を利用する他の人に見られる可能性があります。

日電 太郎

次へ

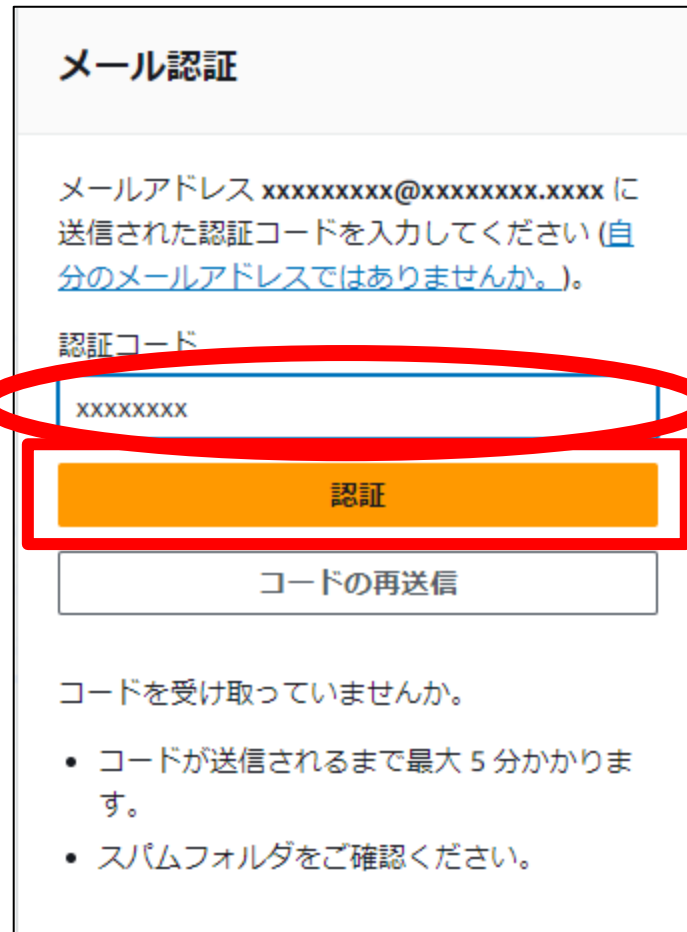
キャンセル

AWS ビルダーID作成手順

6.メールアドレス宛に「認証コード」が送付されるので、**10分以内**に認証コードを入力して、**認証** をクリックします。



The screenshot shows the AWS Builder ID email verification page. At the top is the AWS logo. Below it, the title is "AWS ビルダー ID のメールアドレスの認証". The text reads: "こんにちは。AWS ビルダー ID のご利用を開始いただき、ありがとうございます。AWS ビルダー ID は、ビルダー向けの新しい個人プロフィールです。本人確認のため、以下の認証コードを入力してください。AWS ビルダー ID の作成を希望していない場合、このメールは無視してください。" There is a field for the "認証コード:" (Verification Code) which is currently blank. Below the field, it says "このコードの有効期限は、送信後 10 分です。" (The validity period of this code is 10 minutes after sending). At the bottom, there is a note: "AWS からパスワード、クレジットカード番号、銀行口座番号の開示や認証をメールで求めることはありません。" (We do not request password, credit card number, or bank account number disclosure or authentication via email from AWS.)



The detailed view of the email verification form is titled "メール認証". It contains the following text: "メールアドレス xxxxxxxx@xxxxxxx.xxx に送信された認証コードを入力してください (自分のメールアドレスではありませんか。)" (Please enter the verification code sent to the email address xxxxxxxx@xxxxxxx.xxx (Is it not your own email address?)). Below this is a field for the "認証コード" (Verification Code) containing "xxxxxxx". A red circle highlights this field. Below the field is an orange button labeled "認証" (Verify), which is also highlighted with a red box. Below the button is a button labeled "コードの再送信" (Resend Code). At the bottom, there is a question "コードを受け取っていませんか。" (Did you not receive the code?) followed by two bullet points: "• コードが送信されるまで最大 5 分かかります。" (It may take up to 5 minutes for the code to be sent.) and "• スпамフォルダをご確認ください。" (Please check your spam folder.)

AWS ビルダーID作成手順

7. サインインパスワードを設定し、**AWSビルダーIDの作成** をクリックします。
パスワードの要件は右記の通りです。

パスワードを選択

✔ Eメールアドレスは正常に検証されました ✕

このパスワードを使用して、AWS Builder ID. でサインインします。

パスワード

パスワードを確認

パスワードの表示 一致します

AWS ビルダー ID の作成

- 大文字と小文字が区別される
- パスワードは、8～64 文字
- 次の 4 カテゴリから少なくとも 1 文字を含める必要がある
小文字 (a～z)、大文字 (A～Z)、数字 (0～9)
アルファベットと数字以外の文字 (~!@\$%^&* _-+=`|(){}[];'"<>,.?/)
- 過去 3 回分のパスワードは再利用できない
- 第三者から漏洩したデータセットを通じて公に知られているパスワードは使用できない

AWS ビルダーID作成手順

8. 初めてログインする場合のみ、**条件に同意する** をクリックします。

利用規約

AWS トレーニングに参加することで、「[AWS Learner 利用規約](#)」に従うことに同意したものとみなされます。AWS トレーニングに関連してご提供いただいた情報は、[AWS プライバシー通知](#)に従って処理されます。

キャンセル

条件に同意する

AWS ビルダーID作成手順

8. 初めてログインする場合のみ、必須項目(*)を入力して **保存** をクリックします。

プロフィール

氏名*	<input type="text" value="日電太郎"/>
Eメール*	<input type="text" value="xxxxxxxxx@xxxxxxxx.xxxx"/>
会社のメールアドレス	<input type="text"/>
会社名	<input type="text"/>
役職名	<input type="text"/>
言語*	<input type="text" value="日本語"/>
国/地域*	<input type="text" value="Japan"/>
タイムゾーン*	<input type="text" value="Tokyo Standard Time (Asia/Tokyo)"/>

AWS トレーニング又はAWS 認定に登録することにより、AWS カスタマーアグリーメント及びAWS Learner 利用規約に同意することになります。登録時に関連してお客様が提供する情報は弊社が定めるプライバシー通知に基づいて取り扱われます。

「AmazonアカウントとAWS Builder Labsの連携によるサインイン」利用者のAWSビルダーID使用について

Login with Amazon利用者のAWS ビルダーIDの作成

1. 従来の「**AmazonアカウントとAWS Builder Labsの連携によるサインイン**」(Login with Amazon)でサインインをしていた受講生がAWSビルダーIDを作成する際に、最初のみプロフィールのリンク設定が行われます。
AWSビルダーID作成後(P3以降参照)、**Login with Amazonで検証する** をクリックして、検証を始めます。

プロフィールのリンク設定

Login with Amazon で検証してリンクする

既に、xxxxxxxx@xxxxxxxx.xxxx を使用して AWS トレーニングと認定のプロフィールを作成しています。Login with Amazon から最後にアクセスした日は November 2, 2023 です。いずれかを使って自分のアクティビティとデータにアクセスできるよう、こちらの新しいサインインを自分のプロフィールにリンクします。このリンクは、これまでで使用した他の AWS トレーニングと認定製品にも適用されます。

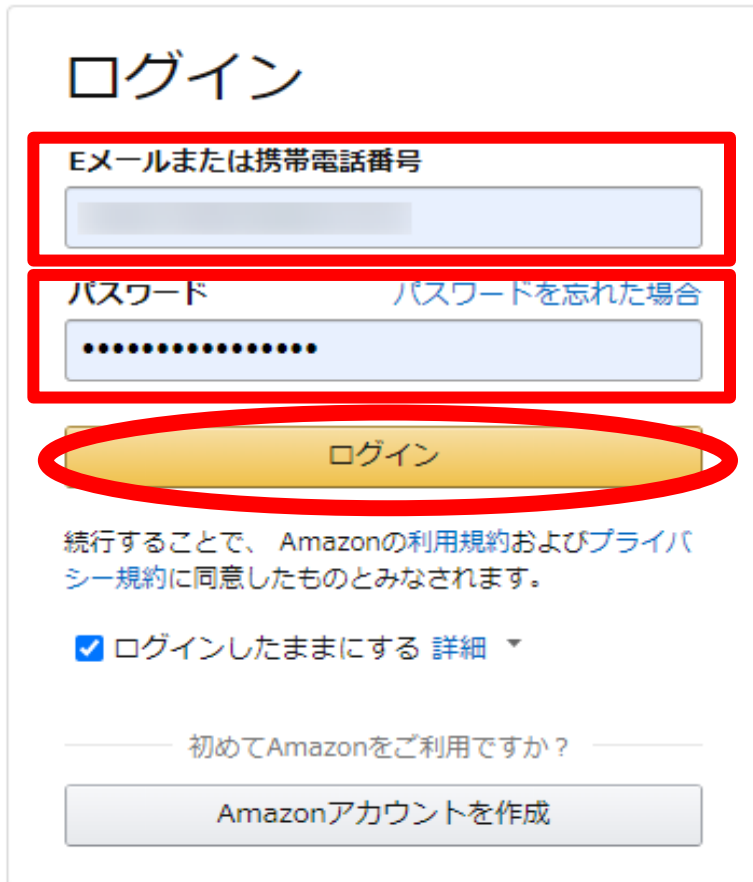
xxxxxxxx@xxxxxxxx.xxxx を使用して Login with Amazon でサインインし、既存のプロフィールが自分に関連付けられていることを確認します。

[プロフィールのリンク設定に関する詳細はこちら](#)

できません **Login with Amazon で検証する**

Login with Amazon利用者のAWS ビルダーIDの作成

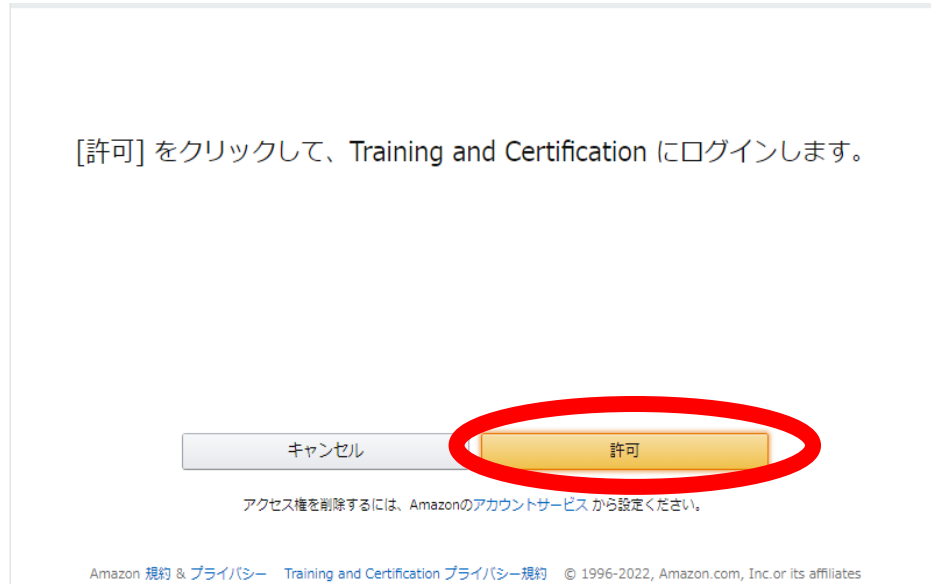
2. 「Eメールまたは携帯番号」「パスワード」にAmazonアカウントを入力して
ログイン をクリックします。



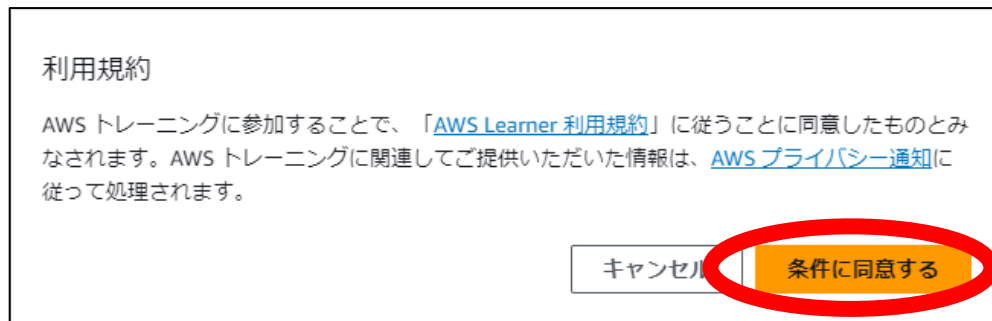
The screenshot shows the Amazon login interface. The title is "ログイン". There are two input fields: "Eメールまたは携帯電話番号" and "パスワード". The "パスワード" field has a link "パスワードを忘れた場合". Below the input fields is a yellow "ログイン" button. Below the button is a checkbox "ログインしたままにする" which is checked, with a "詳細" link. At the bottom, there is a link "初めてAmazonをご利用ですか?" and a button "Amazonアカウントを作成". Red annotations highlight the input fields and the login button.

Login with Amazon利用者のAWS ビルダーIDの作成

3. **許可** をクリックして、Training and Certificationにログインします。



4. **条件に同意する** をクリックします。これで連携が完了します。



\Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指します。

\ Orchestrating a brighter world

NEC